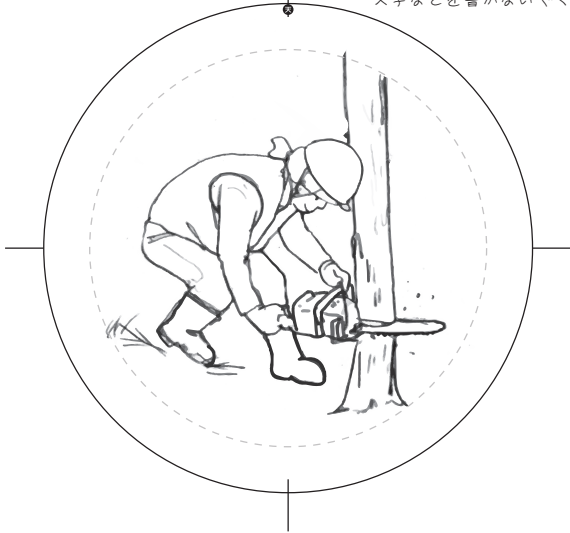


## 間伐 (かんばつ)

※点線の内側がバッジの仕上がりサイズです。点線の外側には文字などを書かないでください。



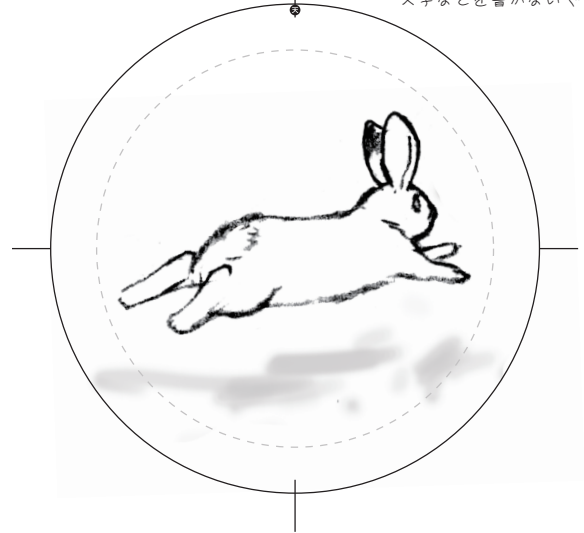
植林 (しょくりん) された杉の苗木は、空に向かってまっすぐ伸びていきますが、そのままだと混みいった暗い林になってしまうので、適度な間隔をたもつために間引く作業が間伐 (かんばつ) です。

間伐によって太陽の光を浴び、健康で立派な杉が育ちます。明るい林には下草も多く育ち、ノウサギなどの生き物も暮らしやすくなります。

なまえ

## ノウサギ

※点線の内側がバッジの仕上がりサイズです。点線の外側には文字などを書かないでください。



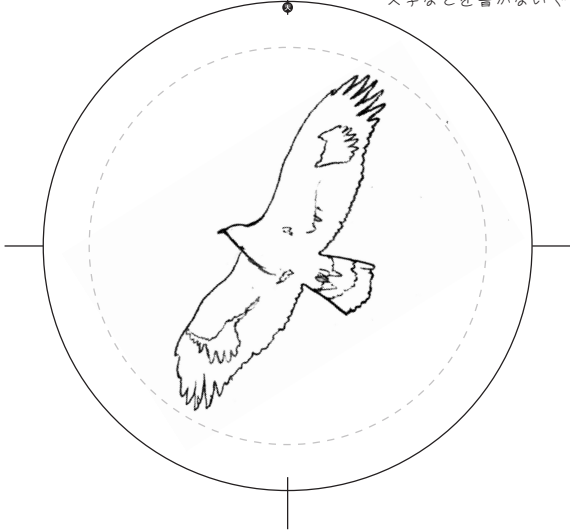
日本の野山にすむノウサギ。草や木の葉、若い枝などを食べる草食 (そうしょく) 動物で、草が少ない冬には木の皮や杉の苗木をかじったりもします。穴は掘らず、休むときは草むらやヤブの中でじっとしています。

雪国では冬は毛が白くなりますが、雪の少ない南三陸地域では冬でも白くなりません。イヌワシにとって大切な獲物 (えもの) のひとつです。

なまえ

## 若いイヌワシ

※点線の内側がバッジの仕上がりサイズです。点線の外側には文字などを書かないでください。



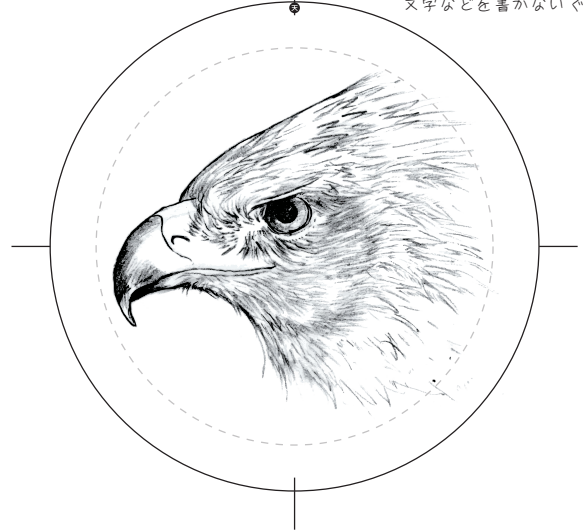
若いイヌワシには、翼と尾に目立つ白い斑紋 (はんもん) があります。じいちゃんがすぐに「若いイヌワシ」とわかったのは、この斑紋を見たからです。

イヌワシは寿命が長く、無事に成長して大人になれば、その後は数十年も生き続けます。タックンが大人になった時、このイヌワシも無事に大人になっていることを願っていますね。

なまえ

## イヌワシの顔

※点線の内側がバッジの仕上がりサイズです。点線の外側には文字などを書かないでください。



イヌワシの最大の特徴は、後頭部のたまがみのような羽が黄金色に輝くこと。そのため英語では「ゴールデン・イーグル」(黄金鷲) と呼ばれます。東北楽天ゴールデンイーグルスの「ゴールデン・イーグル」ですわ。

また、その見た目や生態が「天狗」をイメージさせるためか、日本では漢字で「狗鷲」と書いて「イヌワシ」と読ませています。

なまえ

▼切り取って、封筒にはりつけて使ってね。右がわには自分の住所を書いてね▼

〒986-0729

宮城県本吉郡南三陸町志津川天王前 205-12  
南三陸ネイチャーセンター友の会事務局  
イヌワシぬりえ缶バッジ係あて

〒

じゅうしよ

なまえ